

バローHD 備蓄米申請

随意契約、370トン

政府備蓄米の随意契約を巡り、スーパーマーケットのバローを傘下に持つバローホールディングス（HD、多治見市）は27日、随意契約に申し込んだと明らかにした。370トンを仕入れられるよう求めた。店頭に並ぶ時期や販売価格、販売店舗は今後詰める。

【関連記事5面に】

バローHDはスーパーを中核に、ドラッグストアのVドラッグやホームセンターなどを展開。今年3月末時点ではそれぞれ県内にスーパーマーケット76店舗、ドラッグストア164店舗がある。備蓄米について担当者は「スーパーとドラッグストアで販売することになるのではないか」と話している。

小泉進次郎農相は同日の記者会見で、早ければ29日にも備蓄米の引き渡しを行う意向を表明。6月初旬にも店頭に並ぶ見通しだ。

（松浦健司）